

高崎地区まちづくり計画

～ 未来へつなげ笑顔の降る町高崎町 ～



令和5年4月

高崎地区まちづくり協議会

都城市民憲章

わたくしたちは、風光り、水澄む

霧島の大地に生きる都城の市民です。

わたくしたちは、一人ひとりがすこやかに

生活できるふるさとをつくるために、

この憲章を定めます。

自然の恵みに感謝し、豊かで美しい

環境をつくりましょう。

人を思いやる心を持ち、ともに歩んで

ゆける社会をつくりましょう。

自分にできることを見つけ、今日の努力を

明日の夢につなげましょう。

目次

1	はじめに	P2
2	計画の目的	P3
3	計画の期間	P3
4	高崎地区の概要	P3
5	現状と課題	P4
6	まちづくりの目標	P4
	(1) 高崎地区のまちづくりの目標		
	(2) 専門部会別重点目標		
7	専門部会別事業計画	P5
8	高崎地区まちづくり協議会組織	P15
9	高崎地区まちづくり協議会 構成団体	P16

1 はじめに

会長あいさつ

高崎地区まちづくり協議会は、平成26年の設立以来、地域の皆様や諸団体及び事業所等と連携しながら地域の課題解決や地域間交流のためのイベント実施や研修会の開催などまちづくりに関する様々な活動に取り組んできました。協議会設立から令和5年3月で9年が経過し、当初作成した計画も現在の取り組み状況と合致しない計画も散見されており、見直しの必要があると感じていたところでした。

今回、計画書全体の見直しを行うにあたり、各専門部会で目標達成に向けたスローガンを定め、継続すべき事業、新規にやるべき事業についても協議していただき、新しい「高崎地区まちづくり計画」を作成いたしました。生活様式の多様化や価値観の違いなどのために地域のつながりが希薄になりがちな現代社会において、地域の連携や人とのつながりは、まちづくりの重要な要素となります。

近年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり十分な活動が出来ない状況が続いておりますが、まちづくり協議会は、「地域のことは地域で考え、地域で解決するための市民が主役の組織」です。本協議会のスローガンでもある「未来へつなげ 笑顔の降る町 高崎町」を目指して、高崎地区に住んでいて良かったと地域の皆さんに感じてもらえるように、それぞれが力をあわせて地域づくりを推進していきたいと考えております。これからも本協議会への御協力、御支援をよろしくお願い申し上げます。

令和5年4月

高崎地区まちづくり協議会

会長 鶴田 輝夫

2 計画の目的

この計画は、高崎地区まち協が中長期的に取り組む活動方針や内容を示したものであり、今後、社会情勢の変化を見極めながら「まちづくり」を進めていきます。

ここに示しました活動内容は、これからまち協が取り組むべきものやこれまで各団体等が取り組んできたものが記載してあります。各団体等が独自で取り組んできた既存の事業も他の団体等と連携、協力することにより事務の簡素化や事業の充実を期待するものです。

3 計画の期間

この計画は、令和5年度から令和9年度までの5年間とします。
ただし、計画期間中であっても、社会経済情勢の変化や地域のニーズに対応するために、必要に応じて計画を見大宇直すことがあります。

4 高崎地区の概要

私達のまち高崎町は、都城市の最も北に位置し、国立公園「霧島錦江湾」の主要連山である霧島山のすそ野に位置する場所にあります。人口約8,300人、世帯数約4,300戸で高齢化率45.3%と市内でも2番目に高い地域であります。農業が中心であり、旧ごとに6地域で構成されています。人々は、霧島連山を眺めながら山や川、田や畑そして人の温かさに囲まれ育まわれました。私達は、これらの先人の教えと伝統を引継ぎ、自然環境に恵まれた豊かな風土を守りながら、産業、経済、福祉、文化、教育などのあらゆる分野で着実に発展し、今日を築いてきました。

高崎地区の世帯数、人口等の推移

年	世帯数	人口	0~14歳	15~64歳	65歳以上	高齢化率
2018	4,289	9,062	918	4,472	3,672	40.5%
2019	4,272	8,857	871	4,271	3,715	41.9%
2020	4,251	8,700	856	4,078	3,766	43.3%
2021	4,209	8,520	826	3,963	3,731	43.8%
2022	4,339	8,293	765	3,772	3,756	45.3%

※各年4月1日の数値

5 現状と課題

高崎地区には、これまでもまちづくり、環境・安全、健康福祉、青少年育成、産業部門等でさまざまな課題がありましたが、それらの課題に対しては高崎地区まちづくり協議会の各部会、自治公民館連絡協議会をはじめとする各団体が、個別あるいは相互に連携を取り合いながら解決に向けて取り組んできました。

さらに、昨今の社会情勢の中の変化や価値観の多様化により、「お互いに助け合う」という住民どうしのつながりが希薄になり、地域を取り巻く環境が大きく変化してきました。また、同時に地域の課題も多様化してきており団体ごとの個別での対応が困難になりつつあります。

そこで、住民相互あるいは住民と行政による協働のまちづくりを推進しながら、地域コミュニティの充実・強化を図り、住民が主体となって地域の将来や身近な課題を解決できる取り組みが必要となっています。

6 まちづくりの目標

- (1) 高崎地区まちづくり協議会では、豊かなまちづくりを目指して、スローガンを次のとおり定めます。

○「高崎地区まちづくり協議会スローガン」

「未来へつなげ 笑顔の降る町 高崎町」

- (2) 専門部会別重点目標

様々な課題の解決と計画の目標達成に向けて、専門部会ごとにスローガンを定め、このスローガンのもとに、まちづくりを進めていきます。

- | | | |
|-----|---------|--------------------------|
| I | まちづくり部会 | 「伸ばそう・伝えよう高崎魂「心・進・新発見！」」 |
| II | 健康福祉部会 | 「愛・笑顔・元気のまちキラキラたかざき」 |
| III | 環境・安全部会 | 「住みよい環境・安心安全のまち高崎」 |
| IV | 青少年育成部会 | 「明日の高崎を支える人づくりを目指す」 |
| V | 産業部会 | 「行って、楽しい高崎」 |

7 専門部会別事業計画

I まちづくり部会

◆スローガン

「伸ばそう・伝えよう高崎魂「心・進・新発見！」」

1 活動目標

- (1) 地域振興・地域活性化の推進
- (2) 伝統文化、史跡、自然、郷土食を活かした事業の推進
- (3) スポーツ・レクリエーション活動の推進
- (4) 広報及びPR活動の推進

2 推進事業と取組期間

◆現在各団体等で取り組んでいる事業

事業名	実施団体
どろんこバレー	実行委員会
高崎地区体育祭	実行委員会
文化祭（他のイベントとの融合）	芸術文化協会（ボランティア連絡協議会等）
自治公民館対抗野球・バレー	高崎地区体育協会
スポーツ祭	高崎地区体育協会
地域公民館対抗駅伝大会	実行委員会
クロスカントリー大会	高崎地区体育協会

◆今後も取り組んでいく主な事業

事業名	見込める事業効果	実施時期		
		1年目	3年以内	5年以上
縁結び促進事業 (地域活性化事業)	町に活力を与える。	○		
親子ふれあい体験事業	親子で農作業・収穫等のふれあい体験事業を通して、楽しさの享受を行う。	○		
サイクルパス推進事業	町外からの流入人口を増やして町づくりの契機とする	○		
観光マップ・案内板の更新	町内外へ高崎の良い所を発信でき、集客が見込める。		○	
まちおこし講演会・勉強会	市民、部会員意識向上		○	



II 健康福祉部会

◆スローガン

「愛・笑顔・元気のまちキラキラたかざき」

1 活動目標

- (1) 高齢者の生きがいづくり
- (2) 健康づくりの推進
- (3) ボランティア活動の推進
- (4) 子育て支援の充実
- (5) 障がい者福祉の推進

2 推進事業と取組期間

◆現在各団体等で取り組んでいる事業

事業名	実施団体
健康づくりウォーキング大会	まちづくり協議会
ふれあいイキイキサロン・敬老事業	公民館、地区社協
一人暮らし高齢者見守り活動	公民館、民児協、包括支援センター
高齢者クラブ活動	高齢者クラブ
食生活改善講習会(男性の料理教室等)	食改協議会
健康教室	健康づくり会・公民館
ボランティア祭り	ボランティア連絡協議会
子ども会活動	公民館

園庭解放、子育てサロン	保育園
寺子屋サロン	地区社協
身障者支援活動	身障者福祉会
あゆみの会	社会福祉協議会 ボランティア団体
視覚障がい者の野外活動	ボランティア団体

◆今後も取り組んでいく主な事業

事業名	見込める事業効果	実施時期		
		1年目	3年以上 内	5年以上
こけない体操の推進	地域住民の交流及び健康増進	○		
軽スポーツ教室の開催	地域住民の交流及び健康増進	○		



Ⅲ 環境・安全部会

◆スローガン

「住みよい環境・安心安全のまち高崎」

1 活動目標

- (1) 環境美化
- (2) ゴミの減量・リサイクルの推進
- (3) 交通安全の推進

2 推進事業と取組期間

◆現在各団体等で取り組んでいる事業

事業名	実施団体
交通安全運動	交通安全協会
飲酒運転の撲滅運動	交通安全協会
環境美化一斉清掃	自治公民館
子どもの安全パトロールの推進	P T A連協
火災予防啓蒙活動	消防団高崎方面隊

◆今後も取り組んでいく主な事業

事業名	見込める事業効果	実施時期		
		1年目	3年以上内	5年以上
地区地域安心・安全見守り活動充実事業 (地域活性化事業)	見守り活動者であることがアピールでき、地域の方も安心して接することができる。	○		
交通安全教室	高齢者・幼児の交通安全に対する意識を高め事故を減らすことができる。		○	
防災訓練	災害発生時に自助共助できるような行動・意識を共有できる。		○	
道路・河川の美化運動	通学路等の安全確保および良好な水辺環境の保全。		○	
ホタルの里拡大事業	水辺環境の保全。	○		



IV 青少年育成部会

◆スローガン

「明日の高崎を支える人づくりを目指す」

1 活動目標

(1) 地域との関わり

- ・各世代の交流
- ・青少年の育成
- ・教育力の学校への活用

(2) スポーツの振興・育成

(3) 伝統文化の育成推進



2 推進事業と取組期間

◆現在各団体等で取り組んでいる事業

事業名	実施団体
町内一斉あいさつ運動	社教連
児童生徒作文コンクール、善行者表彰	青少年育成協議会
各種スポーツ大会	自公連・高崎地区体育協会・スポーツ少年団
高崎地区体育祭	実行委員会
地区伝統行事	各公民館
はたちの集い	実行委員会

◆今後も取り組んでいく主な事業

事業名	見込める事業効果	実施時期		
		1年目	3年以内	5年以上
地域を知る事業	町内の各学校に赴任された先生方に地域にあるものを知っていただき、その後子どもたちに伝承していく。	○		
農業を体験する事業	作物の植え付けから食すまで一連の流れを体験		○	
子どもが誇りを持てる事業	子どもの芸能保存大会等を通じ育った町に誇りをもたせる		○	
世代間交流事業	地域内の様々な技能を持つ人材を発掘し、伝承事業等の世代間の交流を図る		○	



V 産業部会

◆スローガン

「行って、楽しい高崎」

1 活動目標

- (1) 地域活性化の推進
- (2) 地域産業をPR
- (3) 広報活動の推進

2 推進事業と取組期間

◆現在各団体等で取り組んでいる事業

事業名	実施団体
高崎春・夏祭り	商工会
高崎秋祭り	JA 高崎支所
どろんこバレー	実行委員会
花いっぱい運動	まちづくり協議会



◆今後も取り組んでいく主な事業

事業名	見込める事業効果	実施時期		
		1年目	3年以上内	5年以上
春・夏・秋祭り	現在、商工会等が実施している祭りに、植木市や収穫祭を加え春の一大イベントとして地域の活性化を図る。	○		
フリーマーケット・朝市の開催	定例化した事業を展開し、地域のPRと地場産品等の掘り起こし等を行い活性化を図る。		○	
遊休地解消（環境美化活動）	花いっぱい運動を展開し遊休地の解消と、地域の環境美化につながる。	○		

高崎地区花いっぱい運動の御案内

主催：都城市高崎地区まちづくり協議会
主幹：産業部会

空き地解消・環境保全に各種団体・ボランティア団体等で、花を植えてみませんか。

実施内容
花の種と苗を無償配付します。
花の種類～菜の花・レンゲ等

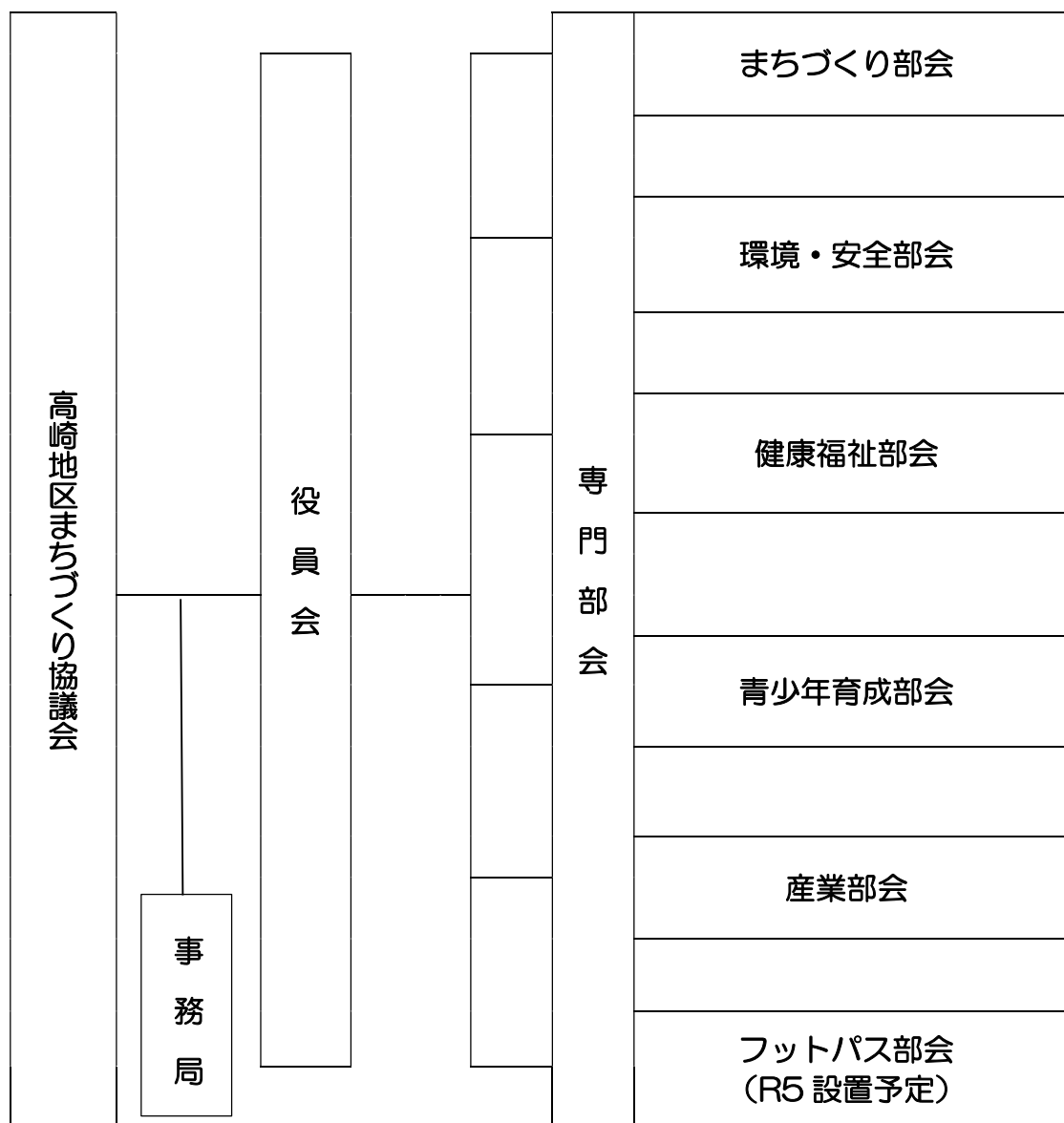
応募対象者
町内の各種団体・ボランティア団体等
※植栽箇所は事前に関係者の承諾を得てください。

申し込み期間及び種の配付

応募先
所定の応募用紙を提出してください。
申込先【高崎地区まちづくり協議会】
TEL 62-1114
FAX 62-5510

その他
植え付け後に、まちづくり協議会で現地確認を行います。
現地に看板を設置いたします。

8 高崎地区まちづくり協議会組織図



9 高崎地区まちづくり協議会 構成団体

- (1) 高崎地区自治公民館連絡協議会
- (2) 高崎地区青少年育成協議会
- (3) 高崎地区体育協会
- (4) 高崎町商工会女性部
- (5) 高崎町商工会青年部
- (6) J A都城女性部北支部
- (7) J A都城高崎支所青年部
- (8) 若竹地域活動クラブ
- (9) 高崎地区P T A連絡協議会
- (10) 高崎地区高齢者クラブ
- (11) 都城芸術文化協会高崎支部
- (12) 高崎地区民生委員児童委員連絡協議会
- (13) 都城交通安全協会高崎支部
- (14) 都城スポーツ少年団高崎支部
- (15) J A高崎支所
- (16) 都城市消防団高崎方面隊
- (17) 高崎町商工会
- (18) 食生活改善推進員
- (19) 高崎地区小中学校長会
- (20) 都城市社会福祉協議会高崎サテライト
- (21) 公募委員